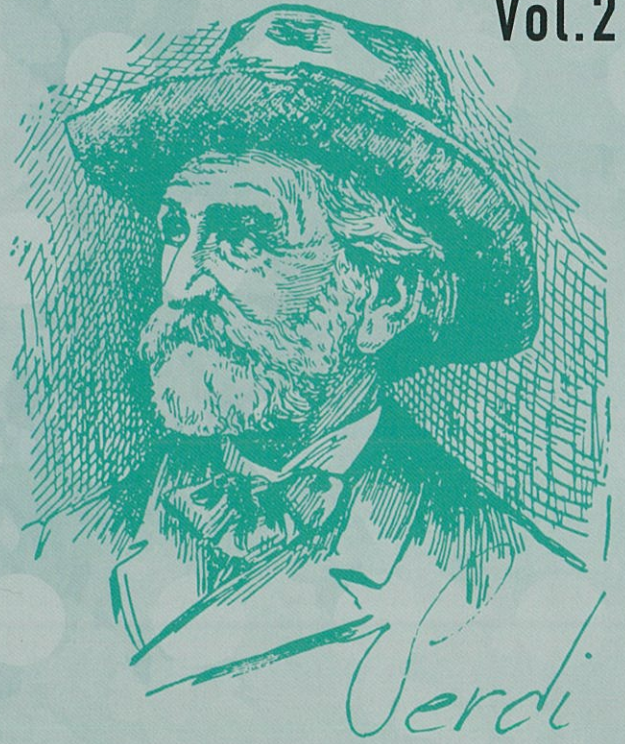


DOT Opera
Presents
Vol.2



ヴェルディの ゆうべ

NAGOYA

2021.4.15 Thu.

Open 18:00 Start 18:30

名古屋電気文化会館

ザ・コンサートホール

TOKYO

2021.5.25 Tue.

Open 18:00 Start 18:30

ルーテル市ヶ谷

コンサートホール

Serata Verdiana



当公演は感染症対策を実施しています



マスク



手指消毒



換気



ソーシャルディスタンス
(席と席との距離)



空間除菌



PCR検査

※1月7日に発表された一般社団法人日本クラシック
音楽事業協会の規制に則った公演です。

全席指定 ¥4,000 (当日 ¥4,500) 学生 ¥2,000

お問い合わせ: 有限会社ポニーミュージカルアカデミー info@ponymusicalacademy.com TEL 080 4532 4848

DOT Opera「アイダ」に続く第二弾。

ヴェルディの声、オペラの世界を華やかなガラコンサートでお届けします。

百々あずさ

国立音楽大学音楽学部声楽学科卒業後、イタリア政府給費留学生としてイタリアへ。トリノG.ヴェルディ国立音楽院を卒業。M.キアラに師事。モーツァルト「ドン・ジョヴァンニ」プッチーニ「ジャンニ・スキッキ」プッチーニ「ラ・ボエーム」レオンカヴァッロ「道化師」プッチーニ「蝶々夫人」等に出演しヨーロッパを中心に活躍を続ける。2005年、L.パヴァロッティに資質を認められ直々の弟子となる。07年よりベルリンを活動拠点に。日独センター設立25周年記念「蝶々夫人」公演のプロデュースと主演を務め、M.ブリュック氏と共演。12年トスカナ野外フェスティバル「蝶々夫人」タイトルロール。同年ニューヨーク、カーネギーホールにてガラコンサートに出演し、M.ジョルダーニと共演。15年及び17年ベルリンフィルハーモニー大ホールにてベートーヴェン「第九交響曲」ソプラノソロ。第9回R.ザンドナイ国際オペラコンクール審査委員長特別賞、第3回P.マスカニコンクール最優秀ソプラノ賞及び第3位他、国際声楽コンクールにおいて受賞多数。現在、日本とドイツを行き来しながら国内外で活躍。昨年、DOTオペラシリーズVol.1ヴェルディ「アイダ」東京・府中の森芸術劇場、名古屋・愛知県芸術劇場での2公演において主演し、スケールの大きな美声と伝統的で洗練された歌唱技術、的確な表現力で好評を得る。藤原歌劇団団員。

鳥木弥生

ロシアのメゾソプラノE.オブラストワに見出され東欧各地でのコンサートツアーで演奏活動を開始。オペラデビューはフィレンツェ市立歌劇場公演、R.パネライ主演「ジャンニ・スキッキ」ツイータ。F.バルビエリ、W.マッテウツィ、J.ライスに師事。イタリア、ルッカ、ピストイアでの「タバッコ」フランス、クレルモン＝フェランでのピゼー「ジャミレ」主演、スペイン、バルセロナ他での「蝶々夫人」スズキ等、ヨーロッパ各地で活動し、メディアの評価も高い。国内でも東京芸術劇場、新国立劇場などのプロダクションに重要な役柄で出演。ピゼー「カルメン」題名役、プーランク「カルメル会修道女の対話」マリー、レオンカヴァッロ「ラ・ボエーム」ミュゼット、ヴェルディ「イル・トロヴァトーレ」アズチーナ、チャイコフスキー「エフゲニー・オネーギン」オリガなど幅広いオペラのレパートリーの他、ベートーヴェン「第九」ヴェルディ「レクイエム」等のソリストとしても活躍。2015年「岩城宏之音楽賞」受賞。歌唱表現力、演技力に秀でた本格派として、また、ソプラノ森谷真理との「ゲキジョウシマイ」や「メゾソプラノ地位向上委員会」、WebマガジンONTOMO「歌曲で解決！恋愛お悩み相談室」などのコラム等、ユニークな活動でも注目を集めている。笈田ヨシ演出「蝶々夫人」「アルベルト・ゼッダスペシャルコンサート」等、出演作品の放映も多数。Yayoitoriki.com

村上敏明

国立音楽大学声楽学科卒業後、文化庁研修員としてイタリア・ボローニャへ。2002年オルヴィエート、マンチネリ劇場「リゴレット」マントヴァ公爵でヨーロッパデビュー。各地で「蝶々夫人」ピンカートン、「イル・トロヴァトーレ」マンリーコ、「ナブッコ」イズマエーレ、「トスカ」カヴァラドッシなどが絶賛される。国内でも藤原歌劇団「椿姫」アルフレード、「ラ・ボエーム」ロドルフォ、「ルチア」エドガルド、「仮面舞踏会」リッカルド、新国立劇場「椿姫」アルフレード、「蝶々夫人」ピンカートン、「愛の妙薬」ネモリーノ、「ジャンニ・スキッキ」リヌッチョ、「黒船」領事ハリス、「禪修寺物語」頼家等、常に高い評価を受ける。第9回マダムバタフライ世界コンクール優勝の他、15の国際コンクールで優勝または入賞。04年には第40回日伊声楽コンクール第1位、第35回イタリア声楽コンクール・シエナ大賞の2大タイトルを獲得し話題に。10年6月スポレート・ドゥエモンディ音楽祭において三島由紀夫原作、ヘンツェ作曲「午後の曳航」舞台上演世界初演に主演し、作曲者や多くのメディアに絶賛され、同公演はイタリア国営放送のドキュメント番組に紹介、及び全曲放送もされた。12年より9年連続でNHKニューイヤーオペラコンサート出演。今後も4月インペリアルオペラ「蝶々夫人」ピンカートン、8月新国立劇場びわ湖ホール公演「カルメン」ドン・ホセ、22年1月藤原歌劇団「イル・トロヴァトーレ」マンリーコなど多くの出演を予定。平成16年度五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。藤原歌劇団団員。イタリアオペラを中心に60を超えるレパートリーを有し、人気実力ともに日本を代表するテノールとして活躍の幅を広げている。

小笠原美樹

東京都立芸術高等学校音楽科、国立音楽大学器楽学科卒業。二期会、藤原歌劇団、文化庁オペラ研修所、国立音楽大学大学院オペラ科伴奏助手など、コレペティトゥアとして研鑽を積む。文化庁在外派遣研修員としてイタリアに留学。第6回奏楽堂日本歌曲コンクール優秀共演者賞、第3回沖縄シュガーホールオーディション最優秀伴奏賞、第5回水戸芸術館オーディション合格、第2回Foggi a国際ピアノコンクール第3位他、数々のコンクールに入選。ソロ、室内楽の他、オーケストラ鍵盤奏者としても活躍。またオペラセッコチェンバリストとして、文化庁青少年移動公演の「愛の妙薬」でデビュー。以降、文化庁オペラ研修所修了公演「ドン・ジョバンニ」新国立劇場「フィガロの結婚」「セヴィリアの理髪師」「チエネレントラ」「ゴジ・ファン・トゥッテ」他、数々のオペラセッコチェンバロを務める。ピアノを山脇一宏、植田克己、ファブリーツィオ・ガリツリ、ロベルト・コレアノ、コレペティを福森湘に師事。現在、新国立劇場オペラ制作音楽スタッフとしてオペラ公演に携わるほか、新国立劇場研修所講師として後進の指導にあたっている。

NAGOYA

2021.4.15 Thu. Open 18:00 Start 18:30

名古屋電気文化会館 ザ・コンサートホール

TOKYO

2021.5.25 Tue. Open 18:00 Start 18:30

ルーテル市ヶ谷 コンサートホール

当公演は感染症対策を実施しています



※1月7日に発表された一般社団法人日本クラシック音楽事業協会の規制に則った公演です。

お問い合わせ：有限会社ポニーミュージカルアカデミー
info@ponymusicalacademy.com TEL 080 4532 4848